

丸武産業 株式会社



鹿児島県
薩摩川内市御陵下町26-34

1958年(昭和33年)設立
TEL 0996-23-4618

代表取締役
田ノ上 賢一

<http://www.yoroi.co.jp/>

「鎧兜」日本の文化、
歴史を伝える伝統技術

映画、テレビ等の鎧兜のシェア90%以上を誇る、美術品、節句用鎧甲の甲冑工房。

甲冑は鉄加工、彫金、塗り、組紐、糸、皮など多様な素材の特性を活かす伝統技法の粋を集結した総合工芸品

同社は、甲冑の命である兜の製作において、形式・様式の多様性にあわせて鉄板一枚一枚を職人が金切り鋏で切り、曲げ、古式に基づき打ち返しを行い、強度を保ちそれを組み合わせるといった、伝統技法で製作。現在の一般的な量産兜は押し型、抜き型が主流となっているが、同社は職人の技術によりバリエーション豊富な兜の製作が可能。兜以外の各部も古式甲冑と同様の製作方法で製作し、伝統技術を伝承し、かつ伝統技術の粋を集結した甲冑作りを行っている。

映画、テレビ等の甲冑制作

黒澤明監督の影武者(1980年公開)、乱(1985年公開)、映画・テレビ等での使用実績により、同社の高い技術力が認められ、映画等で使用される鎧兜シェアは90%以上を誇っている。これまで、大河ドラマ「独眼竜政宗」「秀吉」「毛利元就」「利家とまつ」等の鎧写製作を始め 多数のテレビ、映画等の甲冑を製作。

川内戦国村

1990年に武家屋敷/甲冑工房見学/甲冑着用体験などの歴史テーマパークを開園し、観光資源として地域振興へ貢献。

